

2020年4月14日

キャリアコンサルティング技能検定2級 学科・論述・面接試験 合格体験記

2級受検番号 NO. 03S3120408 氏名 Y. A (千葉県在住)

■2級技能士を目指したきっかけ

私は30年近く専門学校のキャリアセンターで就職指導をしていましたが、60歳を前にして独立して人材紹介会社を始めました。信用度を上げるためには経験だけでなく資格が必要と考えて国家資格キャリアコンサルタントを取得しました。また、当初より国家資格キャリアコンサルタントの合格後に、よりレベルの高い2級技能士を取得しようと思っていました。

■当初の勉強法

国家資格キャリアコンサルタントの受検の際は通信教育のみで勉強していました。面接対策も面接対策講座を1回受けただけでした。それでも国家資格キャリアコンサルタント試験は1回で合格できたので、かなり自信過剰になっており、2級技能士も簡単に合格できると思っていました。ところが何も対策せずを受けた1回目面接は60点で到達・論文が55点で未達でした。反省してS協会や試験対策校Lの対策講座を受けましたが、論文は合格しても面接が合格点に達しませんでした。

今考えると対策講座に参加して模範解答ばかりを求めていたように思います。そのため受講生同志で面接練習をしても不合格者同志だから答えは見つからないのではないかと考えてしまっていました。

■合格のきっかけ

1級キャリアコンサルティング技能士の会の存在を昨年4月に知り、この会の論文と面接対策および実際の面接事例を基にした面接対策の2つの対策講座を受講して昨年夏の2級技能士試験を受けました。結果は論文63点、面接58点で惜しくも不合格でした。面接は具体的展開のみ55点で不合格でした。そこで今年1月のこちらの会の面接試験そのままの体験ができる対策講座を受け、講師の方や受講者の方から様々な厳しい指摘を受けることができ、自分のできていないことが明確になりました。

お陰様で論文76点、面接総合70点で合格することができました。

最も重要な気付きは面接練習をしている時に「相談者が抱える問題は相談者の中にある」ということです。このことが分かってから相談者に「あなたの抱えている問題は〇〇ということですか？」と確認できるようになったことです。

■学科試験の勉強

国家資格キャリアコンサルタントに1回で合格しましたので、勉強の記憶が残っている同じ年の2級技能士の試験も受験し、学科試験は1回で合格できました。勉強方法はキャリアコンサルタントの通信教育用テキストをノート6冊にまとめて、重要だと思う部分を1冊に集約して、理論を中心に徹底的に暗記しました。またキャリアコンサルタントと2級技能士の過去5年分くらいの問題を何度も繰り返し試験時間内に70点以上になるまで解答しました。キャリアコンサルタントの過去問題と2級技能士の過去問題の両方を繰り返し解答するようにした方が良いと思います。(2級技能士の方がやさしく感じました)

■ 論述試験対策

1 級キャリアコンサルティング技能士の会の論文対策講座の内容は非常に的確に論文の書き方を教えて頂きましたので、教えて頂いたことをそのまま書けば合格できました。後は過去の論文問題を試験日までに何度も繰り返し書いてみることです。

また、論文は実技の一部ということを意識すれば良いと思います。

■ 面接試験対策

1 級キャリアコンサルティング技能士の会の面接対策は非常に役立ちました。また、私は普段から人材紹介で面談していますので、その相談者に対する時も試験の事例を意識して話すように心がけていました。また、試験直前には知り合い数名に頼んで、実際の試験の 5 事例の相談者役を頼んで面接対策をしました。試験日までに 5 事例を 3 回ほど繰り返して行うことができました。しかし、いくら面接練習しても本番も同じように話が進む訳ではないことも意識しておくことが大切です。そうしないと面接練習の話の流れに強引に持って行こうとしてしまう危険性があるからです。

■ 受検される方へメッセージ

今回合格してみて感じることは私自身が傾聴や共感ばかり意識して相談者の役に立つことができていなかったと感じたことです。相談者が何に困っていて、何を解決して欲しいかということは相談者が一番良く分かっています。でも決め付けになるとか、これを言うてはいけないという思い込みから問題の周辺を行ったり来たりするだけで本当の問題解決に行く前に時間が来ていました。

今回は 20 分の面接時間を 19 分ほどで面接を終えることができ、次回いつ会うかという予約も取ることができました。終わった後に相談者の顔が明るくなったようにも感じました。

あまり難しく考えずにこの相談者は何に困っているのかを素直に考えれば必ず解決に導けると思います。また、私もそうでしたが誰かのマネをしようと模範解答を求めないで、相談者が何に悩んでいるかを素直に考えれば、解決策が必ず見つかると思います。

頑張ってください。